

保育園自己評価

福岡キャナル保育園

厚生労働省 新保育所保育指針では『保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について、自ら評価を行い、その結果を公表するよう努めなければならない』ことが明記されています。

よって、福岡キャナル保育園では、これに基づき保育園としての自己評価について項目・視点および評価結果を下記の通り公表致します。

【評価基準】

- 4 よくできている
- 3 ある程度できている
- 2 一部検討する
- 1 改善を要する

◆重点目的

- ・心身共に健康で安全な生活を送る力を持った子供を育てる
- ・社会生活を送るために欠かせない協調性や自立性を養う
- ・身近な環境に親しむ事で探求心・好奇心を育てる
- ・言語能力を高め言葉のやり取りを通じたコミュニケーションを行う
- ・子供の感性や表現力を伸ばし創造性を高める

項 目	内 容	評 価	改善するために
保育目標	①保育方針・保育目標は全職員で共通理解を図っている	3	園内研修を増やし保育指針の誤認が無いよう職員間で共有していく
	②保育方針・保育目標が生かされる保育の内容を考えられている	3	
保 育	①子どもの意欲を高めるような遊びの準備や配慮ができている	3	子どもの発達や実態を捉え、先を見通した環境づくりや啓発と共に家庭と連携をとり、身辺自立を目指していく
	②子供の発達、興味に沿った保育内容であり子供が意欲的に遊んでいる	3	
	③子供の気持ちをくみ取るように努力している	3	
	④子供の思いを大切にし、サインを見逃さず対応している	3	
	⑤子供を一人にしていない又、一人にしない努力をしている	3	
行 事	①行事のねらいを計画や実施に充分生かしている	3	保護者の意見も取入れ、こども主体の行事を実践していく
	②子供の活動、発達状況を明確にし実践的な活動にしている	3	
	③保護者の願いや意見も取入れている	3	
	④評価・改善の体制が出来ている	3	
施設設備	①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている	3	備品等の確認など話し合いを基に見直し、改善していく
	②用具等を活動しやすいように整理・保管・清潔にしている	3	
職員間の連携	①保育についての話し合いがなされ意思統一が出来ている	3	話し合いや連携を意識し自分のことと考えていけるように単時間職員等学習会・研修等も定期的に行う
	②各自の役割を把握し、適切な動きができている	3	
	③個人的な感情ではなく、仕事として指導、教受、対話が出来ている	3	
保護者・外来者への対応	①保護者・来客に笑顔で挨拶、気持ちの良い対応が出来ている	4	保護者との連携や保護者同士の連携が持てる機会を計画していく
	②保護者の思いを理解するように努め丁寧に連携をすすめている	3	
倫理観	①個人的感情で子供を叱ったり、頭ごなしに子供に対応していないか	3	心のゆとりを持ち、専門職としての責務を果たしこどもを尊重する保育を行う
	②不適切保育（虐待、いじめ以外）を理解しているか	4	
	③研修や自己研鑽を通し常に自らの人間性と専門性の向上に努めているか	3	
	④面倒と思う事は無くす事より工夫をして効率よく出来ているか	3	
	⑤保育を通して知り得た個人の情報や秘密を保護出来ているか	4	
衛 生	①室内の衛生、清潔に心がけ気持ち良い環境を心がけているか	4	継続していく